

かごしま茶販路拡大戦略調査業務委託仕様書

1 業務名

かごしま茶販路拡大戦略調査業務委託

2 目的

本県では、県産農林水産物の令和7年度輸出目標額約500億円達成に向け、それぞれの品目で流通等基盤の強化や県産品の認知度向上に取り組む必要がある。特に、日本食ブームや健康志向を背景に需要が高まっている日本茶は、令和7年度輸出目標額約20億円達成に向けた、安定的な商流・物流構築・輸出拡大のため、輸出相手国毎の需要動向に応じた取組と生産拡大が必要である。

また、輸出拡大に伴い、輸出相手国から環境に配慮した製品（有機栽培茶やカーボンニュートラルに対応した茶等）のニーズも高まることが想定される。

本業務は、かごしま茶の効果的なブランディング、マーケティング戦略等の構築の参考とするとともに、世界各国に輸出対応可能な有機栽培茶や、需要が高まっている抹茶の原料となるてん茶の生産拡大や海外での市場開拓を進めるため、市場流通状況調査や輸出相手国マーケット調査及び先行事例調査等により、現状・課題を把握するとともに、今後の更なる販路拡大に向けた取組の方向性を整理することを目的とする。

3 履行期限

令和7年3月7日（金）

4 予算上限額

9,000千円

5 業務内容

以下の業務。

(1) 流通経路等調査

茶が生産者から流通業者を経て消費者に渡るまでの複雑な流通経路やその過程での価格決定プロセスを調査し、とりまとめる。

(2) 輸出拡大に向けたマーケット調査

海外における茶のマーケット調査を実施し、県産茶の輸出を更に拡大するためにターゲットとすべき国、茶の種類等について整理する。

(3) 先行事例調査

(2)で想定されるマーケット、茶の種類に関して、既に輸出・出荷に取り組んでいる茶生産者・事業者の取組をヒアリングし、輸出・出荷開始までの取組や、現時点での課題等をまとめる。

また、国内主要産地（例：静岡・京都・愛知・福岡）や環境に配慮した茶（例：有機栽培茶、カーボンニュートラルに対応した茶、レインフォレストアライアンス、Tea2030, Ethical Tea Partnership）の流通状況やブランディング戦略、PRの取組等について調査し、本県の参考となる情報を整理する。

(4) 県内茶生産者・事業者における課題の整理

(2)及び(3)で整理した方向性に県内茶生産者・事業者が取り組むうえでの実現可能性、課題を整理する。

(5) 報告書・県内茶農家への周知資料の作成

本調査結果をとりまとめた報告書及び、本調査結果を県内茶生産者に周知し輸出・

販路拡大に取り組んでもらうための啓発資料を作成する。

6 業務要件

(1) 業務計画書

契約締結後速やかに、業務実施の方針、体制、手順（進め方）、工程及び打合せの計画等を記載した業務計画書を作成し、委託者と協議すること。

なお、当該計画書に変更が生じる場合は、その都度、委託者の承認を得ること。

(2) 打合せ

上記着手時のほか、業務実施上の区切りとなる時点（調査結果の中間報告、調査結果のとりまとめ）においては、適宜委託者と打合せを実施すること。

7 成果物

受託者は、業務内容を取りまとめた報告書を履行期限までに委託者へ提出しなければならない。

なお、当該業務委託に係る成果物に関する著作権、著作権及び所有権は、全て委託者に帰属するものとし、委託者の承諾を受けずに他に貸与、使用してはならない。

- ・ 報告書（報告書内に記載された画像、表、グラフ等の元データについても可能な限り提供すること）

DVD-R 1部

8 業務の報告等

受託者は、委託業務が終了したときは、遅滞なく、委託業務終了届（別記第1号様式）を提出すること。

9 その他

業務を適切かつ円滑に遂行するため、本仕様書に定める事項について疑義が生じたとき、又は、定めのない事項で業務に必要な事項が生じたときは、委託者・受託者双方が協議して定めるものとする。